

CSR-NPO未来交流会2019

海ごみ・海洋プラスチック対策考

—海ごみ・プラスチックゴミと私たちのライフスタイル その減量作戦—

- 開催日：令和元年 7月18日（木）
- 開催場所：東京都千代田区麹町5-1弘済会館4F（萩）・（梅）
- 参加団体：団体45、74名

新たな課題-プラスチックゴミ

海ごみ、特に海洋プラスチックゴミの対策は、生活の利便性と引き換えに生じている環境、海への配慮・対応が急務と意識され始めています。今回の交流テーマは、「プラスチックゴミ、海ごみの問題」に設定し、さまざまな視点から、また異なる組織、団体、個人からその知恵を集めた交流を実施いたしました。

プラスチックは、生活者にとって衣料から生活雑貨を含めて幅広く生活にかかわっています。また、産業界、特に化学製品メーカーにとっても重要な商材や製品です。生産から商品のいくつものプロセスの中で、課題解決を図ろうとしている取り組みが始まったばかりです。

プラスチックごみへの興味関心は高く、多くの企業の方やゴミに関心の高いNPOの方々にお集まりいただきました。また、行政機関、研究所などの方々もご参加いただきました。



定数いっぱいとなった講演

第Ⅱ部の情報交流

第Ⅱ部の情報交流では、3つのテーマによるプレゼンテーション（プログラム参照）が行われ、続いてテーブルを5つのグループに分け交流セッションを図りました。所属組織・団体の紹介から始め、下記に示した情報交換シートを使ったより密接なコミュニケーションを図りました。わずかな時間でしたが、テーブル毎による意見の集約・発表を実施しました。



2019情報交換シート(参加者用)	
<p>○参加者ご自身について</p> <p>名前 _____</p> <p>ご所属 _____</p> <p>◎交流会への期待</p> <p>記入欄</p>	<p>★海ごみ・海洋プラスチックの対策</p> <p>○組織で出来ること、既に実行取組など</p> <p>記入欄</p> <p>例) 今後の活動の中での対応の検討 計画(あり/なし/検討中/いずれでもない)</p>
<p>★今後の取り組みで想定できる効果</p> <p>○こういうことならば、効果が生まれるのではないかと 思う</p> <p>記入欄</p> <p>例) 大量生産、大量消費の良識し 生活スタイルの良識し</p>	<p>□海ごみ・海洋プラスチック対策の方法</p> <p>○具体的な削減に向けた行動・方法について (アイデア含む・・・)</p> <p>記入欄</p> <p>例) 技術開発中 新しい取り組みの実施 組織整備中 など</p>

情報交換シート



テーブル毎のグループセッション

◆ プログラム

I 部 講演 13:10~15:00

(敬称略)

	主催者挨拶	東京湾再生官民連携フォーラム 議長 来生 新
講演-1	「日本の海洋ゴミ対策の現状と今後の課題」	環境省 水・大気環境局 水環境課 海洋環境室 室長 中里 靖
講演-2	「日本プラスチック工業連盟の海洋プラスチック問題への取組み」	日本プラスチック工業連盟 専務理事 岸村 小太郎
講演-3	「陸域～河川～海域のマイクロプラスチック動態」	東京理科大学 理工学部 土木工学科 教授 二瓶 泰雄
講演-4	海ゴミ マイクロ・プラスチックの取組み	DEXTE-K 西なぎさ発:東京里海エイド主宰 橋爪 慶介
講演-5	港湾における海ゴミへの取組み	国土交通省 港湾局 海洋・環境課 港湾環境政策室 室長 成川 和也


Ⅱ部 情報交流 15:15~15:35

(敬称略)

プレゼンテーション-1	浦安三番瀬プラごみ一掃作戦	浦安三番瀬を大切にする会、浦安水辺の会 代表 今井 学
プレゼンテーション-2	荒川クリーンエイド・フォーラム ~活動の輪を広げるための新たなチャレンジ~	NPO 法人 荒川クリーンエイド・フォーラム 藤森 夏幸
プレゼンテーション-3	浮遊ゴミ回収と海上安全	認定 NPO 法人 神奈川海難救助隊 理事 小川 茂
プレゼンテーション-4	「プラスチック・スマート」活動の紹介	「プラスチック・スマート」フォーラム事務局 (一財) 日本環境衛生センター部長 村岡 良助

情報交流会

モデレーター 岸村 小太郎：日本プラスチック工業連盟
 村岡 良助：「プラスチック・スマート」フォーラム事務局
 間瀬 範幸：東京湾再生官民連携フォーラム事務局
 中島 正雄：東京湾再生官民連携フォーラム事務局
 押田 和雄：東京湾再生官民連携フォーラム事務局

モデレーターが交流の進行をお手伝い。

- ◆ 5つのグループに分かれ、モデレーターが、企業と団体・NPO 組織と企業の交流をお手伝い。熱心な情報交換が行われました。



交流セッション終了後のテーブル毎のまとめ発表

CSR-NPO未来交流会では、多様な交流を目指して、さらに連携ができるようにサポートしていきます。